



カテゴリ: 受賞

2024年3月19日
第23121号

「JAL SKY MUSEUM」が世界3大デザイン賞の一つである 「iF DESIGN AWARD 2024」の金賞を受賞

2021年7月にリニューアルオープンしたJALの次世成プログラム「空育®」の体験型施設「[JAL SKY MUSEUM](#)」は、このたび、世界72か国から11,000件を超える応募の中から、「iF DESIGN AWARD 2024」の最優秀賞である金賞を、株式会社aircord(総合企画・運営・開発)、The Shift株式会社(デザイン)、株式会社6D-K(アートディレクション・デザイン)、mumedesign(設計・デザイン)の4社で共同受賞しました。

「[iF DESIGN AWARD](#)」はIDEA賞(アメリカ)、レッドドット・デザイン賞(ドイツ)と並び「世界3大デザイン賞」と呼ばれ、プロダクト、パッケージ、コミュニケーション、サービスデザイン、建築、インテリア/建築、プロフェッショナルコンセプトの7つのカテゴリで、世界中から参加した132名のデザイン専門家で構成する審査委員会が討議し、各分野の年間優秀デザインを表彰しています。

【評価のポイント(審査員コメント)】

この体験型ミュージアムは、日本のフラッグ・キャリアであるJALのストーリーを伝えるとともに、格納庫では航空機整備士の日々の仕事を垣間見ることができる。施設はアクセシビリティを向上させるために全面的に改装され、内容は常に更新可能で、多言語対応もされており空に届くデザインは、金賞受賞にふさわしい！



2021年7月に8年ぶりにリニューアルした、空につながるデザイン、情報の更新、多言語化、バリアフリー化が評価された。



格納庫では航空機整備士の日々の仕事を垣間見ることができる



デジタル化により内容の更新可能になり、より多くの情報を伝えられるようになった

©aircord inc.

JALグループは、今後も、将来を担う次世代への教育を通じて、大きく夢を描き、未来を創造できる人財の育成をお手伝いし、社会の進歩発展に貢献してまいります。